

第18回 新市場建設協議会

日 時 平成28年9月9日（金）9：30～10：08
会 場 築地市場講堂

開 会

○稲垣管理課長 それでは、定刻になりましたので、これより第 18 回新市場建設協議会を開催いたします。

本日は、委員の皆様方には大変お忙しい中お集まりをいただき、誠にありがとうございます。

私は、当協議会事務局の東京都中央卸売市場新市場整備部管理課長の稲垣でございます。議事に入るまで司会を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

まず、前回の会議以降に就任された委員等出席者をご紹介します。

財政調整担当部長の長嶺委員でございます。

○長嶺委員 よろしくお願いたします。

○稲垣管理課長 築地市場場長の松田委員でございます。

○松田委員 松田でございます。よろしくお願い致します。

○稲垣管理課長 続きまして、資料の確認をさせていただきます。1 枚目が本日の次第となります。そのほか、委員の方には参考資料として当協議会の要綱と名簿を配付してございます。

以上ですが、よろしいでしょうか。

それでは、岸本会長よりご報告をいただきます。会長、よろしくお願い致します。

○岸本会長 東京都中央卸売市場長の岸本でございます。

本日は、ご多用のところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

本日お集まりいただきましたのは、本年 11 月に予定しておりました築地市場の豊洲への移転につきまして、小池知事が延期の決断をいたしましたことについて、ご報告をさせていただくためでございます。

去る 8 月 31 日、記者会見におきまして、知事が移転の延期を表明されました。これに対し、同日付で築地市場協会から知事宛て、「移転延期の再考を求める要望」をいただいておりますが、知事からは昨日、「移転延期という決断の再考はしかねる」との回答が示されました。こうした経緯を踏まえ、本日、市場協会の皆様には正式にご報告に伺ったという次第でございます。

知事からは、移転延期の理由として 3 点が示されております。まず、安全性への懸念として、2 年間のモニタリングが完了し、その結果を確認するべきということ。次に、豊洲市場の整備費が大きく膨らんでいることに対する検証が必要であること。さらに、市場業界から多くの疑問や懸念が寄せられていることに対し、情報公開が不足しているのではないかとということ。こうした点について今後市場 P T 等による検討を行った上で、改めて決断するというのが知事の判断でございます。

この間これまで、本年 11 月の開場に向けさまざまな準備を懸命に進めてこられた業界団体、関係者の皆様に多大なご心痛、またご迷惑をおかけしたことを心よりおわび申し上げます。

移転延期に伴い、さまざまな影響が今後生じる、また既に生じていることと思いますが、こうした点につきましては、今後誠意をもって業界の皆様方と協議をしてみたいと思いますので、何とぞご理解をよろしくお願い申し上げます。

私からの報告は以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○稲垣管理課長 それでは、会長からの報告が終わりましたので、映像、写真の撮影につきましてはここまでとさせていただきます。撮影機材をお持ちの方はご退室いただきますようお願い申し上げます。

[カメラ退室]

○岸本会長 それでは、ただいまの私の報告に対しまして、順次ご発言を願いたいと思います。よろしくよろしくお願いいたします。

○伊藤（裕）委員 私、水産の卸の協会の伊藤でございますが、私自身が築地市場協会の会長もしておりまして、先ほど市場長からお話しございましたように、私ども市場協会として、あの 31 日の知事の延期の決断が表明された日に、直ちに再考を願いたいということを要望書の形で提出いたしました。それに対して、昨日、小池知事から市場協会の会長の私宛てに回答文をいただきました。それを今、皆様にご披露申し上げます。コピーを用意しましたので、皆様にご覧いただきたいと思います。

一応読ませていただきます。

日ごろより生鮮食料品の安定供給に特段のご尽力をいただき、感謝申し上げます。また、築地市場の移転問題について長年ご尽力されてきたことに対し、改めて御礼申し上げます。

さて、先月 31 日、私は築地市場の豊洲への移転について延期という極めて重大な決断をいたしました。もとより、先日のヒアリングや視察を通じ、市場協会の皆様がこれまで移転に向け多くの困難を乗り越え、取りまとめをされてきたことは十分に承知しております。しかしながら、私は、都民の食の安全・安心に対する不安にしっかりと答えていくために、その背景となっている土壌汚染対策を責任をもって確認する必要があることや、建設費の高騰や建設計画の実行過程における情報公開の内容などの都民の疑問に答えていくこと、これらについて都民の納得を得ることが何よりも重要であると考えに至りました。

決断直後に、貴協会から当初予定していたおりの開場を求める要望をいただきましたが、延期という決断はこうした考えに基づく結論であり、要望にはお応えしかねる旨をご理解いただき

たいと存じます。

なお、移転延期に伴うさまざまな事柄への対応や市場関係者の不安解消等につきましては、今後早急に対応してまいります。引き続き生鮮食料品の安定的な供給を通じ、都民の食を支えていただけますようよろしくお願いいたします。

以上が小池百合子知事の回答文でございます。以上、皆様にご報告申し上げます。

○岸本会長 ありがとうございます。

いかがでございましょうか。

○伊藤（裕）委員 先ほど、知事のお考えは改めて示されたわけですが、ここで東京都として、いわゆる知事の命に基づいて、この前知事は、テレビの記者会見で言われましたことは、築地の閉場の延期、それから豊洲の開場の延期ということを言われました。これについて改めて東京都としてはっきりした意思表示をしていただきたい。できれば文書で欲しいんですが、そういうことで、我々はいろんな問題を今抱えておまして、これからどうしていけばいいのかということ、まずその出発に当たって、このことをはっきりしていただかないと我々も動きがつかみませんので、この辺、今の2点について東京都として、知事の命に基づいてこうするんだということをはっきり表明いただきたいと思います。

○岸本会長 ありがとうございます。では、私からお答え申し上げます。

ただいま伊藤（裕）委員からお話のございました、11月2日に予定しておりました築地市場の開場、11月7日に予定しておりました豊洲市場の開場につきましては、今回の知事の決断を踏まえまして、いずれも延期といたします。

以上でございます。

○伊藤（淳）委員 今、延期が示されましたが、私たちは11月7日の移転に向けて現在準備をしているところです。まだ過去形になっておりませんで、現在準備中ということでございまして、この状態をこのまま継続するものかどうするのか、今のお答えだと、とりあえず我々の方で判断してくださいということにも受け取れるんですが、組合員の人たちも今、移転準備オンの状態になっていますので、これについてどのようにすべきものなのか、その辺についてご見解をいただきたいんですが。

○飯田委員 今、事業者の皆様に進めていただいております造作工事等が中心になろうかと思えますけれども、その他もろもろの契約等あると思います。この辺につきまして、工事委託、そして物品購入等の移転準備作業につきましては、原則として一旦中断するというようお願いしたいと思います。ただし、既に契約を締結しているものにつきましては、これは事業者の判断とするという

ことで示させていただきたいと存じます。

○伊藤（淳）委員　あまりよくわからないんですが。今日のこの会議をいただいて、私ども組合員に何らかのことを示さなきゃいけないんですが、今のお言葉をそのまま組合員に伝えても、多分、何が何だかわからない。どう判断していいかわからない。その辺のところをきちっと私どもの組合員に示せるように、あるいは場合によったら、直接お示しいただくような、そういうことをしていただかないと、大変宙ぶらりんで、どっちつかずのお返事をいただいたという印象なので、ちょっとその辺、混乱が広がるのではないかという懸念があります。

○岸本会長　申しわけございません。では、私からちょっと補足させていただきます。

今回、先ほど申しましたように、移転が延期ということになりましたので、おのずから、移転準備作業というのは、これはストップするものだろうとは思っております。しかしながら、業界の皆様におかれましては、既にさまざまな準備が現在進行形であるということで、我々としては、先ほど申しましたように、一旦中断するということではございますが、皆様方への影響ができるだけ少なくなりますように、さっき申しましたように、既にもう進んでいるものとかをどうするか、そういったものにつきまして、これから改めてご相談させていただければなというふうに思っております。今の段階ではそういったお答えしか用意できておりませんが、どういう影響が既に生じているのか、そういったものをこれから伺いながら進めてまいりたいというふうに思っておりますので、よろしく願いいたします。

○伊藤（淳）委員　いただいた発言をよく整理して、どう組合員に説明していったらいいのかちょっと考えさせていただいて、また改めてこちらからお尋ねすることがあるかと思いますが、ただ、状況をよくご理解いただいて、本当に、要は移転をどうするか、あるいは移転の日を今後どうするか、それらのことについては都が判断することですから、今回の決断も都知事が判断されているわけですから、それに対して市場当局として明確に今後の対応についてお示しになるべきだと私は思いますので、重ねてそのことはお願いしまして、発言は一旦これで打ち切らせていただきます。

○伊藤（裕）委員　先ほどの飯田さんのお話では、何が何だかさっぱりわかりません。中断しろというのは、どういう意味で中断するんですか。そして、その後はそれぞれの事業者における判断でと。何を言っているんだ。あなたね、ちゃんと日本語で言ってくださいよ。わけわからない。何を言っただか意味がわからないじゃないですか。そんなことで、東京都として責任ある回答と言えるんですか。冗談じゃないですよ。まあ、私、「冗談じゃない」というのが口癖になって、テレビでよく出てくるんですが、改めて申し上げます。こんな無責任な、そういう言い方はありませんよ。さっきの発言は取り消してもらいたい。

○岸本会長 すみません。私からおわび申し上げますが、先ほど私から補足させていただきましたとおり、物の考え方といたしましては、今回の移転が延期になりましたことから、さまざまな作業が一旦ストップするというのは、考え方としては当然だと思いますが、しかしながら、我々はそれによって業界の皆様が進めておりますさまざまな準備、そういったものに対する影響が最小限になるように取り組んでまいりたいと。これも我々、考えているところでございます。ただ、それにつきましては、具体的にどういう影響が今生じているのか、そういったものを伺いませんと具体的な対応が出てまいりませんので、先ほど申しましたように、これからそのあたりを伺った上で、適切に対応してまいります。先ほどの私どもの飯田の発言につきましては、ちょっと不正確でございましたので、取り消させていただきたいと思っております。よろしくお願ひします。

○伊藤（裕）委員 はい、わかりました。

○岸本会長 ほかにいかがでございましょうか。

○泉委員 先ほどの知事のお答え、誠に残念至極でございました。この間、伊藤会長ともども、再度の面談の申し入れもいたしました。ご返答は「時期を見て」という5文字でございまして。どういう意味だか私にはよくわからない。初めに結論を申し上げます。今回の知事の移転延期、理由、方法、全く納得できません。

そして、私個人的に申し上げれば、61年の現在地再整備から31年間、この問題に取り組んできました。情けなくて涙も出ない。ただその一言でございまして。まず方法、我々業界に何らの働きかけもなく、いきなり記者会見で延期です、これは一体何でしょうかと言わざるを得ない。当選なすったその日から、小池知事は中央卸売市場のオーナーでいらっしゃるはずで。そのオーナーの方がご自身の施設、安全性に不安と言われたら、我々はいかにしてこの市場で暮らしていったらいいのか。ぜひオーナーシップをもう一度ご理解いただいて、ご自身から風評被害を助長することだけはせめておやめいただきたいと思っております。

それから、この延期された理由、3つお挙げになっていらっしゃいますが、1番目のことはさておき、2番目、建設費が高過ぎる。これは我々が移転してあちらで仕事をしていても、別に資料は全部都庁にあるはずですから、十分時間を使って精査できるはずではないでしょうか。そして3番目、情報公開が足りないとおっしゃっておりますが、移転を決めたときも、あるいは土壤汚染のもろもろの会議も全てこのような公の場で、プレスの方たちもお入りになり、傍聴もでき、意見も交わしながらやってきたはずなんです。そして、その中で結論が出てこうやってきたわけで、そこが足りないとおっしゃられても、一体何をこれ以上情報公開していかなければいけないのかという気がいたします。

61 年当時は、現在地再整備ということでスタートしておりました。これはもろもろの議論の上でできない、不可能だと。そして、石原都政になってから、またその問題が、政権が代わったことによって浮上しましたが、これもさんざん時間をかけた挙げ句できないという結論が出ました。そしてそのときに、土壤汚染対策法の大幅改正が行われて今日に至っているわけで、また一部で現在地再整備という文字が出ておりますけれども、いかようにしておやりになるのでしょうか。豊洲と同じように 10 メーター・メッシュで全部土壌を検査しなければ、何の工事も始まらないはずなんです。営業しながらこの築地でそれをやろうとおっしゃるのでしょうか。この議論だけは二度と出さないでいただきたい。二度もさんざん振り回された挙げ句に、またこれを出されたのでは、業界としては立つ瀬がない。しかも、不可能なことです。営業しながら全ての地面を 10 メーター・メッシュで切って検査をする。できるのでしょうか、本当に。ですから、そういうできもしない、無責任なことを決して中央市場が取り上げることがないようにお願いをしておきたいと思います。

移転を決めたときの石原知事は、もうお忘れかもしれませんが、こういうもの、これはオリジナルです。この 2 枚のものをセットにして築地市場の関係者全員に配っています。数千枚刷っています。全て封筒に入れて配ってくれました。我々八百屋の一人一人にもいただきました。一部だけご披露します。

「市場の未来を見据え、長い時間をかけて議論をまとめてきた業界の労苦に応えるためにも、先も見えぬまま待つ不安と焦燥に区切りをつけるべく決断をいたしました。今後、豊洲移転に全力を挙げてまいります。移転予定地の土壤汚染対策については、我が国最權威の学者の方々の英知もおかりして、日本のすぐれた先端技術を活用した汚染除去手法を編み出し、現地での実験も済まされております。安全・安心の確保は十分可能であり、万全を期してまいります。そして最後に、首都の行政をაზრかる知事として、現実立脚し、複合的な発想をして今回の決断をいたしました」と結んでおられます。

せめて、こうした手厚い、我々に対する思いをしていただきたい。このようなことをぜひ市場長、知事にお伝えをいただきたいと思います。もう今さら翻意されることはないことは重々承知しておりますが、このことを踏まえて、ご自身の手で延期をされたわけですから、一体いつ再開するのか、これを明示されなければ、業界の混乱はますますふえるばかりです。知事もご承知のとおり、30 年に及ぶ議論の中でさまざまな意見、市場というのはほとんどが経営者ですから、一人ひとり経営理念や経営に対するビジョン、理想を持っているんです。その人たちが一つの方向に向かうということは大変な努力がなければできないし、また、ある種妥協の産物でもあるわけです。それを一気に崩されたということは、これをもう一度戻すということは、大変な努力をこれからまたしてい

なきやならない。せめていつ移転を再開するということが明示してくださなければ、我々は進むことができません。

先ほど両伊藤委員からも出たように、当然、具体的な問題として下は電話、ファックスのリース契約から上は大きな冷蔵庫まで、全て動いているもの、あるいは 11 月 7 日の移転に向けて全て契約を変えたもの、あるいは人の雇用を解雇したり、そのときにふやすために雇ったりという、さまざまな問題がこの影に潜んでいるんです。それらを十分にご検討の上、我々がこれ以上混乱を来さないように知事に伝えていただき、その知事の指令に基づいて、どうか中央卸売市場は具体的な方針を明確に示した上で、私たちをこの混乱から救い出していただきたいと思います。

以上です。お答え、結構です。

○岸本会長 ありがとうございます。それでは、ほかにございますでしょうか。

○鈴木（敏）委員 今日、知事の文書を読ませていただきました。背景となっている「土壌汚染対策を責任をもって」という文面がありますけれども、非常に疑問です。移転日を決める前に土壌汚染対策が安全だと確認されたという形の中での開場日を決めた会議があったと思います。11 月 7 日、非常に年末に近い中に、いろいろ要件があって、細々は申しませんが、都の方から、年末に向けて大変だろうけれども 11 月 7 日でいかがでしょうかということで、ここにいらっしゃる皆様が、よし、じゃあ、やろうということで決めた期日であります。

私は、その決めた期日から、中にいらっしゃる業者を含めて、さまざまな豊洲でのビジネスモデルを構築してまいりました。産地に対しても豊洲でのモデルのために荷物を増やしてくださいとか、いろいろお客様を集めてまいりますとか、施設にも投資してまいりました。それに伴いこもごもの迷惑をかけている方がいらっしゃいます。買っていただくお客様にも、豊洲モデルで 11 月 7 日から稼働しよう、みんなでやっというところが、知事の一人の見解でこれだけ土壌汚染対策の見方が変わるのかと、ものすごく不安に感じました。これも一つの見方だと思いますけれども、もう不安でたまりません。開場日が決まらないのに、事業計画はできません。一緒にやろうというお客様にどういう話をして説得できるのでしょうか。

私、いろいろこもごも書いてきましたけども、今日は細かいことに関しては申しません。この豊洲新市場をみんなで、都民から理解されるような市場につくり上げることが最優先課題ではないでしょうか。いつ開場できるかわからない、では、そういうふうに根回しするのが皆さんの力じゃないでしょうか。私ども、いつ始まるかわからないのに、つき合っている時間はないんです。余力もないんです。少しでも早く、皆さんが納得した中で新しいビジネスモデルをつくり上げ、東京都民、また首都圏の皆様に安心・安全な、本当に鮮度のいいものを届けようという気持ちを、少

少しでも早くできますように進めていただきたいと思います。こもごものことは、今日は申そうと思っただけですけれども、非常に細かくなりますから話しませんが、みんな思いは一緒です。ハード面、ソフト面、全部セットでやってきました。11月7日に向けて稼働する機械もあります。ストップすればいい。機械によってはストップできないものがいっぱいあるそうです。その辺もよくお調べいただいて、知事に、一緒にPTでやられる方も我々の一つ一つの実際の状態、それをぜひヒアリングしていただければ幸いです。

本当にメディアを聞いていますと、偏った方の報道でいろんな風評被害が出ています。風評被害を消す手段は、今我々にはございません。はっきりと安全ですという言葉が発信できないんです。開場日も発信できません。毎日どうしていいかわからないでおりますが、決まったことなので、少しでも先が見えるように、みんなで一致団結してやっていこうということで意思を確認していますが、オーナーである東京都の方たちのオーソライズができなければこれが進みませんので、この会をもってぜひ一步一步前進しますようお願いしたいと思います。詳細については個別でまたお願いしたいと思います。以上です。

○大野委員 関連事業者等協議会の代表で大野でございます。今までのご意見と重なる部分がありますけれども、改めて私どもの考え、今の思いをお話しさせていただきたいと思います。

今、知事から、延期について撤回することはないということが改めて示されたわけでございますけれども、そのことは非常に残念であり、また大変悔しい思いということが、私どもの思いでございます。そういった中で、延期という事態を踏まえて今後どうしていただきたいかということをお願いしたいと思います。

1つは、改めて開場するための具体的な条件、これを明らかにしていただいて、そして開場の時期、これを早急に明らかにしていただきたい。それが今、業界の混乱を少しでも軽減するために必要だというふうに思っております。

それからもう一つは、知事の記者会見等で豊洲の市場の安全性について非常に誤解がもたらされた。そういった懸念があります。私もあの記者会見以降、知り合いから本当に大丈夫なのか、そういう話を聞きます。それについて、こうだから大丈夫だよと私自身は説明しますが、なかなか納得していただけないという実情がございます。そういった風評をきちんと払拭していただきたいというふうに思います。

それからもう一つ、この混乱に乗じて、特に私ども関連事業者、小零細の企業がたくさんおります。そういった方々が何らかの被る損失、これについてどう対応していただけるか、この辺もきちんと明らかにしていただきたいというふうに思います。以上でございます。

○岸本会長 ありがとうございます。それについては、本日、なかなかお答えしかねますが、今後そういったことにつきましても、改めてまた、できるだけ早くお示しできるようにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

ほかにいかがでございますでしょうか。

○神田委員 今の大野さんの質問と似たようなかと思うんですけど、私ら、毎日町で商売していると、ここのところ、先日の知事の発表以来、一般のお客さんがすごい心配しているんですね。それを払拭していただく声明みたいなものを東京都で出すべきじゃないかと思うんですけど、いかがなものでしょうか。

○岸本会長 ありがとうございます。私からお答えします。

今のお話は、豊洲市場の安全性に対して、この間さまざま懸念が示されている。それが開場後のいろんなご商売に差し障りが出てくる。それに対する東京都としての、きちんとした安全だという声明を出すべきではないかというご質問かと思えます。私どもといたしましても、小池知事も今回の移転の延期に当たりましては、豊洲市場が皆様に喜んでいただけるような市場となるように、現在まだ残されている課題を1個1個検証していくんだと、そのように述べておりますので、この間の知事が言われております2年間モニタリングの結果ですとか、それ以外につきましても検証の上で、いずれにいたしましても、できるだけ早く安全だということを都として皆様方、また都民の皆様にもきちんとお伝えしていかなければならないというふうに私どもも考えております。具体的にどのように進めていくかは、これから市場PTの中で検討されるというふうに聞いておりますが、私どもといたしましては、やはり豊洲の開場においては、安全だということがきちんと都から発信されること、そして、都民の皆様のご納得がいただけることが重要であると、そのように考えております。

よろしゅうございましょうか。ほかにございますか。

よろしゅうございますでしょうか。

それでは、ただいま委員の皆様からいただきましたさまざまなご意見、ご要望につきましては、私からきちんと小池知事の方にお伝えをさせていただきます。この11月という開場時期を決めたのもこの場で、私の方からかつて提案させていただいたものでございます。冒頭に申し上げましたとおり、今回こうした延期という結果になったことにつきまして、業界の皆様にもさまざまなご心配、またご迷惑をかけていることにつきましては、私として本当に申しわけない気持ちでいっぱいでございます。

この後は、できるだけ早く今示されております課題を解決した上で、皆様に開場日をご相談でき

ますように都として全力で取り組んでまいりますので、何とぞご理解をお願いしたいと思います。
また、冒頭申しましたように、今生じておりますさまざまな皆様方への影響についても、今後真摯に取り組んでまいりますので、ご理解をよろしくお願いいたします。

それでは、ほかにご発言がなければ、以上をもちまして本日の市場建設協議会を閉じたいと思います。

本日は誠にありがとうございました。

閉 会